とちぎ農産物マーケティング協会 月刊情報

平成30年 2月号 vol.125

第2回栃木県なしグランプリ表彰式の開催

１月29日(月)、栃木県庁東館講堂において第２回栃木県なしグランプリの表彰式・研修会を開催し、生産者及び関係者約90名が参加した。

平成29年10月の現地審査、品質審査を経て、大賞並びに農林水産大臣賞には、ＪＡうつのみやの安納輝雄さん、美緒さんご夫妻が受賞した。

表彰式終了後は、研修会として、県経済流通課の後藤チームリーダから「にっこりのブランド価値向上」、山村技師からは「にっこりの輸出拡大に向けた取組」、生産振興課の髙橋技師から「なしの改植・早期成園化」について、講演をいただいた。

第46回とちぎ蘭展の開催（栃木県洋蘭生産組合主催）

１月10日(水)～15日(月)宇都宮市内のＦＫＤ宇都宮店で北関東最大級の蘭の祭典「第４６回とちぎ蘭展」が開催された。

今年のテーマは「香り、美の競演」ということで、特別展示として、香りがある５種類のランから好きなものを選んでもらう「香るらんを集めて　フレグランスコンテスト」を開催した。また、会場では組合員生産者らが丹精した胡蝶蘭やシンビジューム、カトレアなど１万鉢以上が集められ「大展示即売会」も実施された。

品評会では、特別賞最高の栃木県知事賞に、小山市の(有)日向野洋蘭園　日向野　薫氏が受賞された。

産地と技の饗宴栃木フェア　食材提案会の開催

１月22日(月)、宇都宮市内において、４月から開催される「産地と技の饗宴栃木フェア」で使用される食材のＰＲ・商談会を開催した。これまでの地域を交えながらの産地ツアーから、今回は県内全域を対象に、出展者とホテル関係者がお互いに話ができる形で実施した。

県内の農業団体や法人、食品企業等23社・団体が出展し、訪れたＪＲ東日本ホテルズの料理長や仕入担当者など13名に自慢の食材の提案し、商談も行われた。

栃木フェアは、ホテルメトロポリタン エドモント、丸の内、高崎の３ホテルで４月から２か月間、県産農産物等を使用したメニューが提供される企画で、今後の需要拡大が期待される。

いちご王国グランプリ審査会

１月23日(火)、いちご研究所において、第12回いちご王国グランプリ品質審査（１回目）県・全農とちぎ・市場関係者・当協会の審査員により行われた。

９ＪＡから12名の出展があり、糖度・果形・着色・傷み・玉揃いについて審査した。各出展品とも品質レベルが高く、食味も良かったことから市場関係者から高い評価が得られた。

２月22日(木)～23日(金)のほ場審査、４月中旬の第２回品質審査、そして６月の収量審査および総合審査を経て、グランプリが決定される。表彰式は８月上旬を予定。

トマトキュウリサミット開催

１月30日(火)～31日(水)に東京・江戸川区タワーホール船堀において「第８回トマト・キュウリサミット」が生産者など約380名(本県40名)の参加により開催された。今回は「高品質・安定多収生産のヒントがザックザク」をテーマに生産・販売・経営の諸問題解決の参考になる事例や情報等が多数紹介された。

本県の関係者では、元栃木県専門技術員の大竹勝次氏からＪＡうつのみやでの体験を元にした「農家と歩んだトマトづくり」、またＪＡしもつけ栃木トマト部会の柏﨑弘行氏からご自身で開発した「トマト連続３段摘心誘引法」の事例が発表された。

その他、第一線で活躍している全国のトマト・キュウリ生産者から事例発表が行われ、生産者の経営発展に向けて有意義な大会となった。

「にっこり梨＆スカイベリーのプロモーション＆フェアINマレーシア」でプロモーション活動

１月17日(水)～20日(土)、栃木県がマレーシアで開催している「にっこり梨＆スカイベリー長期プロモーション」及び「いちごフェア」へ行き、マレーシア到着後のそれぞれの品質検査から始まり、実際に現地スーパーにて消費者の反応もみるためプロモーション活動に参加した。

28年度産にっこり梨は天候不順による品質問題があったが、すぐに生産者団体・栃木県・当協会そして輸出者／輸入者も含む「チームとちぎ」で改善を進めた結果、今年度産にっこり梨は大幅に品質が改善され、現地で高い評価を受け、次年度産の販売につながる結果となった。

一方、スカイベリーについても、これまで以上にフォーカスをあて、気品高く美しく販売されており、こちらも平日のフェア初日から大盛況で、フェア終了前に売り切れる程の販売状況であった。 若い人たちは、見たことがないという大きさと真っ赤で艶やかなスカイベリーを見ては撮影しSNSでシェアをしており、改めてイメージアップに繋がった。

平成30年度「とちぎフレッシュメイト」(17代目)募集！！

とちぎブランド農産物のイメージアップと効果的な普及・浸透をはかるため、県産農産物のイメージキャラクターとして、平成30年度の「17代目とちぎフレッシュメイト」を募集しています。県産農産物のイメージキャラクター「とちぎフレッシュメイト」は、県内や県外で行われるイベントなどに参加して、スカイベリーやとちぎ和牛・なすひかり・にっこりを中心に、とちぎの農産物をＰＲ・販売し、とちぎの良さや県産農産物の美味しさを消費者の方々に伝える活動をしていただきます。

募集要項

◆任期　　：平成30年６月１日から平成31年５月31日までの１年間

◆応募資格：栃木県在住で、18歳から29歳までの健康で明るい方

◆締切日　：平成30年５月１日(火)

とちぎが大好きで、とちぎのために何かしたいと思っている方がいたらどんどんご応募ください。

応募に関する詳しいお問い合わせは、とちぎ農産物マーケティング協会まで。

花と苺のフェスティバル

＜笑顔咲かせるとちぎのHanaでフラワーバレンタイン＞
開催期間：2018年2月10日(土)～2月11日(日)
10:00～16:00〔入場無料〕
会　場：とちぎ花センター

花フェスタが生まれ変わりました。
「見る」「買う・味わう」「体験する」「撮る」のイベント盛りだくさん。
同時開催：栃木県花の展覧会
（県内最大規模の花の品評会です）

◆ －新規　とちぎの地産地消推進店－ ◆

店舗名	住所	電話番号 HP	代表者
日比谷パレス	東京都千代田区日比谷公園1-6	03-5511-4122 http://hibiyapalace.co.jp/	支配人 若林　敬二
LA SORA SEED FOOD RELATION RESTAURANT	東京都墨田区押上1-1-2 東京スカイツリータウン・ソラマチ31F	03-5809-7284 http://www.kurkku.jp/lasoraseed/	店長 大山　明人

◆◆◆ ◆◆◆ ◆◆◆ ◆◆◆　２月の予定　◆◆◆ ◆◆◆ ◆◆◆ ◆◆◆

2日(金)～4日(日)	関東東海花の展覧会　（東京：サンシャインシティ）
6日(火)～7日(水)	全国にら生産者大会　（鬼怒川ホテル三日月、農業試験場、鹿沼市）
9日(金)	栃木県花の展覧会審査会　（とちぎ花センター）
10日(土)～11日(日)	花と苺のフェスティバル・栃木県花の展覧会　（とちぎ花センター）
17日(土)	特産料理教室　（道の駅しもつけ）
21日(水)	花き立毛共進会(カーネーションの部)　（県内）
22日(木)～23日(金)	いちご王国グランプリほ場審査会　（県内）
26日(月)	こんにゃく立毛共進会表彰式・生産流通改善研修会　（鬼怒川観光ホテル）
27日(火)～3月1日(木)	バイヤー招へい　（県内）

一般社団法人 とちぎ農産物マーケティング協会　（平成３０年２月発行）
TEL: 028－616－8787　FAX: 028－616－8715
http://www.tochigipower.com/　☞「カラダにとちぎ」で検索